

# 大阪市立 長吉東 小学校



**住所** 〒547-0011 大阪市平野区长吉出戸 8-8-41

**連絡先** ☎ 06-6709-9446

**校長** 片岡 幹雄

**開校** 昭和 40 年

**URL** <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751728>



## 教育目標

すべての子どもの学習する権利を保障する

— みんながつくる みんなの長吉東小学校 —

学び …… 社会に出て生きて働く力をつけるための学び

感動 …… 豊かな発想といろいろなことに挑戦する活動

愛 …… 違いをわかり、それを見とめ、さまざまな人とつながる

## 教育方針

「聴く力」

「自分の考えを表現する力」

「人とつながる力」

「チャレンジする力」をつける

## 重点目標

学び・感動・愛のある学校づくり

安心して成長できる安全な社会(学校・家庭・地域)の実現

心豊かに力強く生き抜き未来を切り開くための学力・体力の向上

## 運営に関する計画

### 【概要】

- ・全教育活動の中で、互いの成長を認め合い、自分や人の気持ちを考えたりすることを意識して取り組みを進める。
- ・児童の実態を丁寧に分析して課題を設定し、基礎・基本の定着と学力の向上に努める。
- ・児童の意欲を高めながら、体力・運動能力の向上を図る。

### 【安全・安心な教育の推進】

○小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

○小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「あてはまる」と回答する児童の割合を35%以上にする。

○小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。

○小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。

### 【学びを支える教育環境の充実】

○授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数を、年間授業日数の50%以上にする。

平和学習「折り鶴集会」全学年



PTA サマーフェスティバル恒例の花火



田植え学習(5年)

校長先生からのメッセージ

長吉東小学校は今年 創立60周年を迎えました。「すべての子どもの学習する権利を保障する」を理念に教育活動を進めています。今、社会はめまぐるしく変化をしています。どの子にも、これからの未来を生き抜くために、変化に対応する力をつけてほしいと願っています。違いを認め合い自分の考えをもって表現したり行動したりする力、チャレンジする力、人を大切にできる力を育てていきたいと考えています。

未来を担う子ども達の教育は、学校だけででききれものではありません。学校・保護者・地域の三者が協働してこそ成り立ち、子ども達の健やかな成長を願うことができます。

これからも、いろいろな方のお力をお借りして、「つながり」を大切にしながら、児童が安全で安心して楽しい学校生活を送ることができるよう取り組んでまいります。ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

校長 片岡 幹雄

R5 年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	平均正答率 (%)
50	44	

●結果と概要

大阪市、全国の平均を下回っており、大きな差があります。学力の向上に取り組んでいますが、まだまだ結果が出ていないと言い難い状況です。無解答率も国語・算数ともに大阪市と比べて高く、昨年は2倍を超えていました。

そこで、児童の主体的・対話的な深い学びにつながるよう、日々の授業を工夫しています。より良い授業づくりと児童の学習習慣の確立の両輪で、本校は学力向上に取り組んでいます。また、「放課後学習」「週末スタディ」などの取り組みも行い、基礎・基本の定着を図っています。

●取組の成果と課題

[国語]基礎・基本の定着が必要と考えています。すでに習った漢字は、ただ読めるだけではなく、深く考えて使い方を意識できるようにしています。文章を書く機会を多くとり、根拠を示して説明したり、文で表したりできる力をつけていくことをめざしています。

[算数]全国的にも正答率が低い問題、いわゆる「難しい問題」になると答えることができない児童が多くなります。何を聞かれているかわからないため、説明して答えることができていない問題もありました。そのため、本校では学習の中で説明する場面や対話する場面を多く取り入れています。

R5 年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点 (点)
男子	18.64	19.33	29.04	33.48	40.52	9.77	151.48	17.64	48.61
女子	18.81	17.26	35.04	33.86	32.56	9.89	141.86	13.04	51.25

●結果と概要

握力、立ち幅とびの2種目は全国平均を上回っています。しかし、その他の種目は平均を下回っています。体力合計点についても、全国平均を下回る結果でした。全国平均との差が大きかったのは「反復横とび」「20mシャトルラン」の2種目です。この種目は、以前からも平均を下回っており、本校児童の運動における課題であるといえます。

●取組の成果と課題

運動に対する関心が高い児童も多く、地域の運動クラブやダンス教室などに参加している児童もたくさんいます。しかし、運動に消極的な児童もいることが課題です。体育の授業では、児童が運動に主体的に取り組み、達成感を得られるように工夫しています。一人一人の力に応じた場を設定し、スモールステップで取り組めるようにしています。体育的行事を充実させ、児童が運動に興味を持って取り組むようにしていきます。



学校の特徴

道徳心・社会性 の育成

「児童集会」「お楽しみ文化祭」などの1年から6年までの縦割り班での異学年交流をとおして、リーダーの育成を図っています。秋に全校遠足を行っています。

「全校遠足」オリエンテーリング



健康や体力を保持増進する力の育成

「なわとび週間」や「かけ足週間」を実施しています。さまざまな運動に親しむ機会をつくっています。



地域に開かれた学校づくり

ふれあい活動や防災訓練などの地域の方との交流、学校探検、町探検、田植え・稲刈り体験などとおして、多くの人に支えられていることを学んでいます。「朝の読書週間」や「読み聞かせの会(おはなしのたからばこ)」(平野図書館のボランティア)をとおして、本に親しみながら豊かな心の育成も行っています。

